

住宅等の耐震化促進事業の実施状況について

耐震化事業の実施状況(平成16年(2004年)4月19日～令和5年(2023年)3月31日)

促進事業項目	実施状況累計		令和4年度の 実施状況
		診断結果	
木造住宅簡易耐震診断 ()内は戸数	2,794 棟 (4,106 戸)	1.0以上 138棟	116 棟 (176 戸)
		1.0未満 2,656棟	
木造住宅一般耐震診断 ()内は戸数	1,820 棟 (2,749 戸)		112 棟 (168 戸)
非木造住宅耐震診断 ()内は戸数	52 棟 (2,480 戸)		0 棟 (0 戸)
緊急輸送道路沿道建築物 耐震診断 ()内は戸数	163 棟 (4,158 戸)		4 棟 (50 戸)
緊急輸送道路沿道建築物耐震 改修工事 ()内は戸数	44 棟 (989 戸)		5 棟 (206 戸)
木造住宅耐震補強工事	323 棟		6 棟
木造住宅耐震補強助成	3 棟		2 棟
木造住宅建替え助成(除却含 む)	321 棟		57 棟
家具転倒防止器具取付け助成	460 件		36 件
ブロック塀撤去等助成	57 件		16 件

【参考】

耐震性が不十分な木造住宅の 除却戸数(推計値)	12,396 戸	1,127 戸
----------------------------	----------	---------

耐震化率の推移

建築物の種類		平成17年度末		令和4年度末		令和8年度末 (目標)
住 宅	木造	74.6%	61.5%	91.7%	88.8%	100.0%
	非木造		85.4%		93.1%	
民間特定建築物		83.7%		92.4%		95.0%
防災上重要な区有施設		65.5%(18年度末)		100.0%		—
緊急輸送道路沿道建築物		78.0%(21年度末)		88.0%		100.0%